



# 転写代謝セミナー

Dr. Martin Leeb

Wellcome Trust Centre for Stem Cell Research,  
University of Cambridge, United Kingdom



“Haploid ES cells as a tool for  
forward genetic approaches in mammals”

日時：平成24年12月5日(水) 17:00～

場所：筑波大学生命領域学際研究センター  
A棟2階セミナー室

Martin Leeb博士は現在、英国・ケンブリッジ大学の幹細胞研究所Autin Smith研究室の博士研究員です。昨年、世界で初めての一倍体ES細胞の樹立を報告し (Leeb M, *Nature*. 2011)、今後の展開が注目されています。

またそれまでもポリコム群タンパク質についての優れた研究を発表しています (Leeb M, *J Cell Biol.* 2007, Leeb M, *Genes Dev.* 2010)。

今回は一倍体ES細胞の応用を含めた多能性幹細胞の最新のトピックについて話が聞けると思います。沢山の皆様のご参加をお待ちしております。

連絡先：筑波大学生命領域学際研究センター  
岸本 恕征 (029-853-7320、[h-kishimoto@tara.tsukuba.ac.jp](mailto:h-kishimoto@tara.tsukuba.ac.jp))